

お役立ち情報

都の取組を知りたい

東京都後発医薬品
安心使用促進事業
ホームページ



国の取組を知りたい

後発医薬品
(ジェネリック医薬品) 及び
バイオ後続品(バイオシミラー)の
使用促進について(厚生労働省)



ジェネリック等くすり相談をしたい

PMDAくすり相談窓口
03-3506-9425

月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前9時から午後5時



子供の病気や発熱・怪我、子育ての情報

保健医療局
「東京都子ども医療ガイド」



家族のためにチェック！

ジェネリック医薬品の 利活用のポイント

☐ ジェネリック医薬品をご存知ですか？

先発品と同じ有効成分です。さらに、国の基準に基づいて、効果や安全性がしっかり確認されています。

☐ お薬代、少しでも節約できていますか？

ジェネリック医薬品の価格は先発品の5割程度。家計にやさしい選択です。

☐ 将来世代の負担軽減のためにも、 医療費を見直してみませんか？

ジェネリック医薬品を活用することで、保険料の上昇を抑え、将来の保険料負担を少しでも軽くすることにもつながります。

☐ 医師や薬剤師に相談していますか？

ご自身やお子さんに合ったお薬かどうか、気になることは遠慮なく聞いてみましょう。

☐ おくすり手帳、活用できていますか？

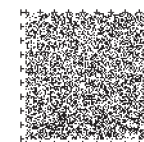
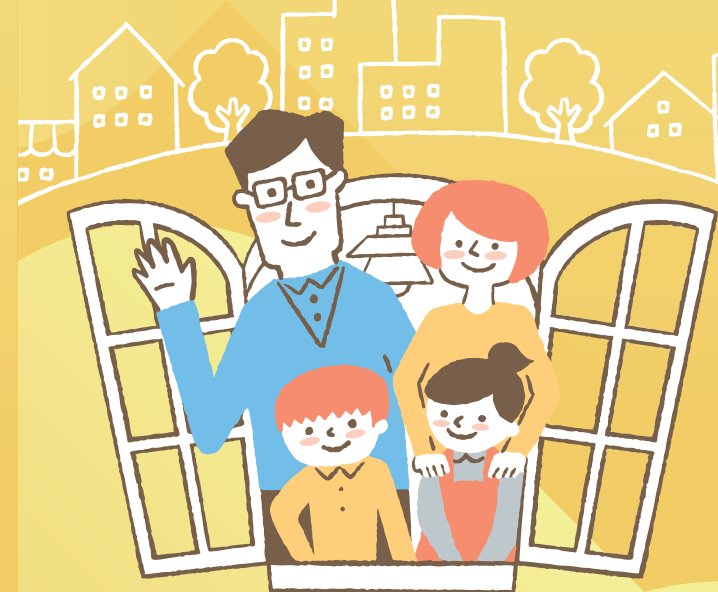
お薬手帳で、ジェネリック医薬品の相談がしやすくなり、また、処方歴や飲み合わせの確認ができます。旅先での急病や災害時にも、おくすり手帳は役立ちます。

ジェネリック医薬品 や

おくすり手帳 を上手に活用して、
家族の健康と未来を守りましょう！

お子さまにも安心！

ジェネリック 医薬品の ススメ

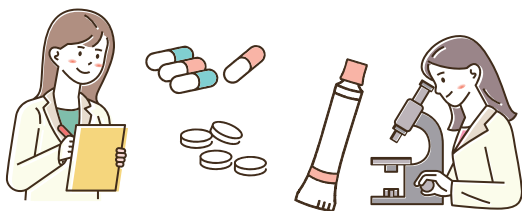


＼ お子様にも ＼ 安心！安全！

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、先発医薬品の特許終了後に、品質・有効性・安全性が同等であるものとして、国が認めたお薬です。

子どもにも安心して使うことができ、子どもが飲みやすいように工夫されている製品もあります。

- 錠剤を小さくして飲み込みやすくしたもの
- 口の中に入るとすぐに唾液で溶けるもの
- 飲みやすくコーティングされたもの



バイオ後続品 を知っていますか？

バイオ医薬品は、細胞などを使って作られるお薬です。バイオ後続品は、元のお薬（先行バイオ医薬品）と同じ働きをするように作られていて、しっかりと安全性や効果が確認されています。

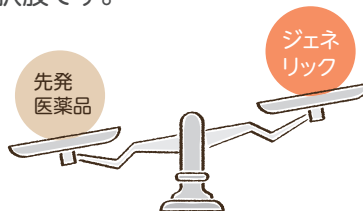
＼ 将来世代の家計にも ＼ やさしい！



「子どもの医療費は
窓口負担がないのに
なぜジェネリックにするの？」

子どもの医療費は、保険料や税金でまかなわれており、医療費が増えると、将来世代の負担も大きくなってしまいます。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品よりも価格が安く、社会全体の医療費を減らすことにもつながる、大切な選択肢です。



令和6年10月から始まった 「選定療養」って？

令和6年10月から、患者さんが後発医薬品がある先発医薬品（長期収載品）の処方希望するときに、「選定療養費」として特別の料金をお支払いいただく制度が始まりました。これを機会に、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。

※先発医薬品を処方する医療上の必要があると認められる場合や、医療機関や薬局にジェネリック医薬品の在庫がない場合には、特別の料金はかかりません。

＼ 医師・薬剤師に ＼ 相談しよう！

お子さまのお薬をジェネリック
医薬品に切り替えたい方は、
まずは**医師や薬剤師に相談**しましょう。

ジェネリック医薬品への切り替えに不安があるときは、薬剤師と相談し、必要な情報を得ることで、解消できることもあります。お薬手帳があると相談もスムーズです。お子さまの体質や病状によっては、医師がジェネリック医薬品は適切でない判断する場合もあります。

※すべてのお薬にジェネリック
医薬品があるわけではありません。



リフィル処方箋 を知っていますか？

リフィル処方箋は、1通で最大3回まで繰り返し使える処方箋です。リフィル処方箋は、症状が安定している患者さんのみが対象で、医師の判断により処方されます。リフィル処方箋を希望される場合には、まずは、かかりつけの医師に相談してみましょう。